

事業計画書

事業名	歌声伴奏サービス事業
実施場所	市内全域
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 平成 31 年 4 月 17 日 ～ 平成 32 年 3 月 31 日

◎事業概要

※事業の概要を 100～200 字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

音楽療法に理解のある市内の高齢者施設を主体として、高齢者が参加し一緒に歌う音楽イベント活動や音楽療法の普及活動を進めるとともに、同事業を担う人材との連携を図る事業を実施。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

現在、高齢者社会の進展により、65 歳以上の人口は、現在 3,000 万人を超えるなど（国民の約 4 人に 1 人）、高齢者介護の問題・介護予防の推進については大きな社会問題となっている。

このような状況において、アメリカをはじめとした海外の高齢者施設等では、音楽療法が認知症の予防・治療に効果的であるということで普及してきているものの、日本では音楽療法についての公的な位置づけ（資格等）がないことから、この活動による普及を進めていく。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
昨年度の取り組み	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>平成 30 年度は、前年度より演奏させていただいている施設等での歌声伴奏はもとより、施設合同でのイベントや、クリスマス会などにもお呼びいただき、お邪魔するたびに次回のスケジュールをいただく形式となり必要不可欠な活動と確信しております。</p>
本年度の計画	<p>今年度の計画としては、引き続き、昨年度と同様の取り組みを実施したいと考えています。しかし、現状の課題を踏まえ、多くの施設はこれまでボランティアによる歌声事業を受け入れてきた経緯から、プロのミュージシャンによる音楽療法をこれと同等に見るケースが多く、同事業が受益者負担による自立運営を進めていくうえで、まだまだ理解が得られていない状況です。そのため、歌声伴奏の効果や、娯楽性が各施設等での評価、利用者アンケートを実施検証し、有料化に理解のある事業者を開拓していく予定です。</p> <p>また、地域で音楽療法を担う人材との連携した事業展開を模索し、幅広い分野の方と一緒に活動していきます。</p> <p>事業内容</p> <p>1 市内高齢者施設における音楽療法（音楽イベント）の啓発・体験 沼津市には、特別養護老人ホームから小規模のグループホームなどを含め 100 前後の高齢者向けの施設があります。 平成 30 年度は、主に市内大規模の施設を中心に進めてきました</p>

<p>スケジュール 4月～3月</p>	<p>が、同事業の趣旨を広く知っていただくため、対象施設の拡大に努め、各施設の職員・入所者等への理解を深めていくとともに、実際に音楽療法（音楽演奏）を体験していただき、その効果を理解してもらう啓発活動を行います。 （演奏は、キミスタ所属ユニット 883 's が実施）</p> <p>2 音楽療法を担う人材との連携強化（運営体制の強化） 作成音楽療法については、公的に規定されたものが存在しませんが、一般的には対象者 30 名以上の集団セッション、対象者 10 名前後の小集団セッション、一人を対象とした個別セッションなどがあり、時間として通常 40 分から 60 分程度であり、広めの部屋に集まり、五感を刺激するような話も含めながら馴染みの歌を歌い、軽い運動も併せて行う内容としていきます。 また、地域で活動する音楽療法に携わる方を掘り起こし、連携することで、運営体制が強化され、幅広い活動が期待できます。</p> <p>月 3 回程度：年間 36 回 市内高齢者施設等への啓発活動・セミナー・音楽療法（音楽イベント）の実施。</p>
-------------------------	--

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

当団体は、市内大岡にプライベートスタジオを設置し、ここを拠点としたギター教室・公演活動に取り組んでおり、学生・社会人、高齢者まで幅広い年齢層によるレッスン生が所属しております。レッスン生が音楽療法のノウハウを学び、新たに社会参画していくことで、音楽を通じた新たなコミュニティの創出、多様な主体が高齢者を支える体制が整備されていくものと考えています。

音楽療法（音楽イベント）開催数 36回

成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <p>・有料化事業所数 10 事業所</p>	指標の 検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>利用者アンケートの実施</p>
------	--	-------------	---

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。 ※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>現在、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう地域包括ケアシステムの構築が求められており、幅広い年齢層の市民の参画により、介護予防の取り組みが検討されています。 本事業は、市内において認知度が低い、高齢者に対する音楽療法の普及と、これに参画する新たな人材の育成を行うものであり、高齢者福祉・介護予防施策における国・市が進めている方針に合致したものです。</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>対象を市内高齢者施設とし、地元のレッスン生のほか、それぞれの施設職員を育成して指導者としていくことから、地域住民による地域内の共助体制の整備が可能です。</p>

<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 音楽を媒体とした、新たな介護予防施策の取り組みを推進していくことにより、市内の演奏家を高齢者福祉、介護予防の施策に参画させていくことが可能となります。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などにどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。 これまで認知度が低かった音楽療法を体験していただくことで、新たな介護予防施策への理解、これを担う人材の確保が進捗し、同じ志を持つ市民のコミュニティの構築が進んでいくことが見込まれます。 課題である資金面や運営体制を見直し、継続可能な体制の構築を図ります。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 福祉施設からのオファーはかなりあります。実施については問題ありませんが、今回申請する上で、必要最小限の経費を計上し、また、課題である資金面や運営体制も見直したうえでの取り組みとなります。</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 13年前から歌声伴奏を始めました。 活動を続けて感じたことは、歌の大切さと音楽の力です。 歌うことで、その方々の記憶や思い出がよみがえります。 その瞬間が忘れられず、今日も歌います。</p>

◎次年度以降の活動予定

<p>※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した資金調達 ・運営体制の強化（音楽療法を担う方との連携） ・市内外の活動エリアの拡大

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

<p>※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。</p> <p>初年度、無償とのこともあって福祉施設からのオファーがかなりあり好評を得ています。この活動に対する理解はもちろん必要ですが、同時に施設職員の意識改革も必要であると感じています。一部の施設ではこの活動に対して無関心な職員が見受けられます。入所者と職員と一緒に、馴染みの歌を歌い、笑い、軽い運動をすることで一体感が生まれ、介護予防の推進につながるものと認識しています。それには、今後も施設への活動を通して理解を深めていきます。</p>
